

先生に添削してもらおう！

# 読者参加型 論作文誌上添削ゼミナール

読者からのテーマに沿った投稿原稿を基に、鈴木先生が添削をして  
くれる当連載。あなたの論作文をぜひ診てもらおう！



添削・監修講師  
鈴木一男先生

Kazuo Suzuki

東京都立教育研究所統括指導主事・部長、  
公立学校校長、東京都教職員研修センター  
教育経営課教授を歴任。法政大学理工学部・  
生命科学部兼任講師としても10年間勤務。

今月の学習の  
ポイント

## 特別支援教育の充実

特別支援教育の理念は、文部科学省初等中等局長から  
通知された「特別支援教育の推進について」（平成19年  
4月）で次のように示されています。

### ○ 特別支援教育の理念

特別支援教育は、障害のある幼児児童生徒の自立や社会参加  
に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、幼児児  
童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、  
生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及  
び必要な支援を行うものである。

また、特別支援教育は、これまでの特殊教育の対象の障害  
だけでなく、知的な遅れのない発達障害も含めて、特別な支  
援を必要とする幼児児童生徒が在籍する全ての学校において  
実施されるものである。

さらに、特別支援教育は、障害のある幼児児童生徒への教  
育にとどまらず、障害の有無やその他の個々の違いを認識し  
つつ様々な人々が生き生きと活躍できる共生社会の形成の基  
礎となるものであり、我が国の現在及び将来の社会にとって  
重要な意味を持っている。

このように、大きな変更点として、特別支援教育では、  
これまでの心身障害教育の対象であった障害に加え、小・  
中学校・高等学校及び中等教育学校の通常の学級に在籍

するLD、ADHD、高機能自閉症等の知的な遅れのない  
発達障害の児童・生徒も対象とすることとなりました。

### ○ 特別支援教育を行うための体制の整備及び必要な取組

特別支援教育を実施するため、各学校において次の体制の整  
備及び取組を行う必要がある。

#### (1) 特別支援教育に関する校内委員会の設置

各学校においては、校長のリーダーシップの下、全校的な支  
援体制を確立し、発達障害を含む障害のある幼児児童生徒の実  
態把握や支援方策の検討を行うため、校内に特別支援教育に関  
する委員会を設置すること。

委員会は、校長、教頭、特別支援教育コーディネーター、教  
務主任、生徒指導主事、通級指導教室担当教員、特別支援学級  
教員、養護教諭、対象の幼児児童生徒の学級担任、学年主任、  
その他必要と思われる者などで構成すること。

なお、特別支援学校においては、他の学校の支援も含めた組  
織的な対応が可能な体制づくりを進めること。

(以下省略)

特別支援教育に関して、各学校において校長のリーダ  
ーシップの下で校内委員会を設置するようになり加えて、  
特別支援学校は、他の学校への組織的な支援が求められる  
こととなりました。

### ●要項

- ・横書き400字詰め原稿用紙2枚
- ・封筒の表書きに「〇月号分」と明記
- ・別紙に住所／氏名（ふりがな）／年齢／性別／職業（大学生の場合は大学名も）／志望県・志望校種・教科／電話番号／E-mailアドレスを明記

### ●テーマ・締切

#### 8月号「思考力・判断力・表現力」の育成

これからの時代を担う子どもたちに「思考力・判断力・表現力」の育成が求  
められています。あなたはその育成のために、授業でどのような指導を行いま  
すか。具体的に述べなさい。

締切：5月15日（月）

### ●送付先

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-5 協同出版株式会社「教職課程」論作文係

#### 9月号「生きる力」の育成

「生きる力」は、これからの変化の激しい社会を子どもたちが自立的に生きる  
ために必要な力です。あなたは「生きる力」をどのようにして育みますか。  
子どもたちの現状を踏まえ、具体的に述べなさい。

締切：6月16日（金）

論作文  
募集中！